



KUMAMOTO

The Weekly Bulletin

GREEN Rotary-Club

Kumamoto green rotary-club district 2720 rotary international

IMAGINE
ROTARY2022~
2023年度
テーマ

国際ロータリー

「IMAGINE ROTARY」 R.I. 会長 ジェニファー E. ジョーンズ

地区方針

「ロータリーは つながりで あふれている」

R.I. 2720 地区 ガバナー 堀川貴史

熊本グリーンRC

「エブリワン・スマイル・グリーンロータリー」

熊本グリーンRC 会長 田中慎二

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30
 ■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
 TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：田中慎二 ■幹事：宮部康弘 ■会報担当：山下佳介
 ■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
 TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

令和4年8月22日

第1450回

2022 - 2023 年度 第6回

【例 会】

★コロナウイルス感染防止の為、ロータリーソングは「マスク着用」にて歌唱します。

・ロータリーソング「友と語ろう」

1. 閉会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓

来訪者紹介 (田中慎二 会長)

友人招待

田代 武氏(山口翼会員ご紹介)

・熊本グリーンローターアクトクラブ

久保山慧美会長、宮ノ原直樹幹事

友情の握手

なし

会長スピーチ (田中慎二 会長)

『クラブ戦略計画策定の為のアンケート実施』について

こんばんは、令和4年8月22日会長時間となりました。皆さんは、お盆の方はいかがお過ごしされたでしょうか？

私も2日ほどお休みいただき、墓参りと、実家の仏壇参りを済ませてきました。コロナも終息するどころか、過去最多を更新していますので、私と家内の実家も早々に引き上げてきました。

さて、本日は、先日より案内していました、熊本グリーンロータリークラブ戦略計画策定の為のアンケートを会長の時間を活用して実施したいと思います。項目も多くございますので、2回~3回に分けて実施したいと思います。クラブワークショップの時に『グリーンロータリー40プロジェクト』として、大枠を決定しましたので、皆さんのアンケートを基に、実現可能で持続可能な計画を作っていきたいと考えていますので、ご協力をお願いいたします。各アンケートをとりまとめ、10月中旬をめどに『熊本グリーンロータリー中長期クラブ戦略計画』としてまとめ、皆様に提示したいと思っております。それでは、お手元にお配りしたアンケートについて記入いただき、回収させて頂きたいと思っておりますの

グリーンロータリー・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及びません。

というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

卓 話 予 定

9 / 5 櫻 主税 熊本第3グループガバナー補佐訪問
 「第3回クラブ協議会」開催
 9 / 12 「観月例会」(水前寺公園「泉里」)
 9 / 19 祝日休会(敬老の日の為)
 9 / 26 (株)橋本醤油 会長 橋本和彦氏 卓話
 10 / 3 熊本県立美術館 学芸員 林田龍太氏 卓話

【熊本グリーンRC ホームページアドレス】 <http://www.kg-rc.com/>

で、協力お願いいたします。私が壇上で解説いたしますので、聞きながらで結構ですので、記入の方を よろしくお願いいたします。

アンケート1

クラブの現状について 以下の項目について、5段階で評価してください

※数値化し分析します

内容について賛同する項目が有れば5、どちらともいえないのであれば3、そう思わないのであれば1となります。

☐ 私は例会を楽しみにしている。

☐ 例会の内容は、興味深く、意義があり、多様性に富んでいる。

☐ 例会で会員やゲストを迎え入れる挨拶係がいる。

☐ 例会はしっかりと企画、運営されている。

☐ 例会で会員が毎週違うテーブルにつき、違う会員と話せるようにしている。

☐ 「親友」と呼べる仲間がいる。

☐ 役員だけでなく、ほかの会員も地区や国際的なロータリー行事に参加している。

☐ ほとんどの会員がロータリーのポリオ撲滅活動とその進展について知っており、ロータリーの一員 として貢献していることに誇りを抱いている。

☐ 会員はロータリー財団に寄付している。

☐ 会員は自分が支援したいと望む活動や分野に寄付している。

☐ 毎月、会員や地元市民の貢献を称えたり、紹介したりしている。

☐ ロータリーを通じて、海外とのネットワークを築いている。

☐ 常に新しいことに挑戦している(活動、例会の内容や形式、親睦など)。

☐ 親睦や交流を目的とした集まり(例会以

外)を定期的に行っている。

☐ 家族同伴で例会や行事に出席することを奨励している。

☐ 会員がリーダーシップを発揮する機会や、職業的に成長できる機会がある。

☐ ローターアクト、インターアクト、青少年交換学生を例会に招いたり、インターアクトやローターアクトへの支援や指導に熱心である。

☐ ローターアクト/インターアクトクラブを提唱している。または、青少年交換学生の派遣/受入れをしている。または、RYLA 参加者を支援している。

☐ 実施するプロジェクトを決める前に、地元のニーズについて地元リーダーや市民の声を聞くようにしている。

☐ 新しいプロジェクトを選ぶ際に、プロジェクトのアイデアを得ることのできる「ロータリーアイデア 応援サイト」を参照するようにしている。

☐ 奉仕プロジェクトが進行中である。

☐ 奉仕活動や親睦活動について会員が要望や意見を述べる機会を設けている。

☐ ロータリーの重点分野や奉仕部門に沿った奉仕プロジェクトを実施している。

☐ 奉仕プロジェクトのためにロータリーの補助金を申請または活用した。

☐ 過去1年間に会員が純増した。

☐ 過去1年間に女性会員が純増した。

☐ 過去1年間に40歳未満の会員が純増した。

☐ まだ会員がいない職業分類の新会員を募ることに力を注いでいる。

☐ ロータリー学友(元ローターアクト、元青少年交換学生、元平和フェロー、ほかのプログラムの元参加者)との関係を維持している。

- ロータリー学友を積極的に勧誘している。
- 最近退職した人を積極的に勧誘している。
- 毎年、少なくとも 90%の会員を維持している。
- 会員の少なくとも 75%が、奉仕プロジェクトに直接参加したり、リーダー的役割、そのほかのクラブの役割にかかわっている。
- 会員からの意見を集める方法を定めている。
- クラブに紹介された入会候補者情報を確認し、候補者に連絡する担当者を決めている。
- 例会ゲストに自己紹介してもらい、またの出席を促している。
- 新会員と既存会員の両方に対し、会員であることの恩典を説明している。
- 新会員へのオリエンテーションを実施し、クラブに参加できる機会を提供している。
- 先輩会員が新会員とペアになって助言を提供する仕組み(メンタリング)を取り入れている。
- 職業や関心事について会員が例会で卓話をする機会を設けている。

今回から行うアンケートは、各会員の考えや、要望、意見などをお聞きできればとの内容です、アンケートを反映し戦略計画を立てたいと思います。ご協力ありがとうございました。本日の会長の時間を終わりたいと思います。有難うございました。

幹事報告 (宮部 康弘 幹事)

■ 報告事項

次週8月29日(月)の熊本グリーンRCの例会は「定款第7条第1節に基づき」例会取り止となっております。お間違えの無きようお願い致します。

■ 報告事項 (その他のロータリー関係)

「第20回ロータリー全国囲碁大会」開催のご案内

日時:2022年11月5日(土)

9:30登録受付

10:00開会式

16:00表彰式、記念撮影

場 所: 東京市ヶ谷 日本棋院本院 1階対局室

主 催: ロータリー囲碁同好会

ホスト:東京ロータリークラブ

登録料:7,000円(昼食代、賞品第等含む)

※参加されたい会員及びご家族は是非ご参加下さい。申し込みはクラブを通してお願い致します。

<例会変更・取り止め>

例会変更

[熊本'05 福祉 RC]

9月6日(火)の例会は、親睦例会ぶどう狩りのため、同日11:00より寺田邸にて行います。

例会取り止め

定款第7条第1節に基づき、取り止めます。

[熊本東 RC] 8月30日(火)

[熊本江南 RC] 8月31日(水)

出席報告

(山口翼クラブ管理運営委員(出席担当長))

	会 員 総 数	19名	出席率
8 月 22 日	出席免除会員数	0名	57. 89%
	計算上会員数	19名	
	出席会員数	11名	
7 月 25 日	前回の出席会員数	11名	63. 16%
	メイクアップ数	1名	
	修正出席会員数	12名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
・8/3 熊本グリーンRAC 本田 君			

委員会報告

熊本グリーンローターアクト例会変更について

報告者：河野景治ローターアクト担当長

・8月第2例会は8/24(水)に行う予定でしたが、本日の当クラブとの合同例会に変更となりました。次回例会は9月第1例会となり、9/7(水)20時~宮ノ原幹事担当卓話にてZOOM例会を行います。FAXやメールにて再度ご案内をお送りさせていただきます。

スマイル

(クラブ管理運営委員 田中純司 会員)

●田中慎二君、山口 翼君

「本日は友人である田代さんにご来訪頂きました。今日は楽しんで下さい。」

●宮部 康弘 君

「ローターアクトの久保山会長、宮ノ原幹事のご来訪心より歓迎致します。また、田代さんようこそグリーンロータリークラブへ。また一緒に盛り上がりましょう。」

●河野 景治 君

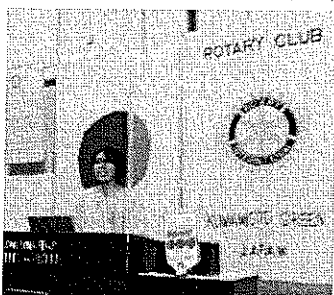
「熊本グリーンローターアクトクラブの久保山会長、宮ノ原幹事のご来訪に感謝のスマイル申し上げます。本日の活動報告どうぞ宜しくお願い申し上げます。」

●田中 純司 君、栗山 義則 君、河島 一夫 君

「本日は熊本グリーンローターアクトクラブとの合同例会です。久保山会長、宮ノ原幹事よろしく お願いします。又、田代様のご来訪を歓迎致します。」

3. 例会プログラム

卓話者熊本グリーンローターアクトクラブ



久保山慧美会長

演 題

「熊本グリーンローターアクトクラブ今年度活動方針」

こんにちは。

今期、熊本グリーン RAC の会長を務めさせていただきます久保山慧美と申します。熊本グリーンロータリークラブの皆様には、ローターアクト活動費のご支援だけでなく例会へのメイキャップなどいつも絶え間ないご支援をいただき、本当にありがとうございます。平成 12 年 5 月 18 日に設立されました当クラブはお陰様で、今期で 23 年目を迎えることが出来ました。クラブ会員は、会長を務める久保山慧美と幹事兼会計の宮ノ原直樹の2名の構成となっております。

さて早速ですが、今期、わたしはクラブターゲットを「きらり」としました。私自身がクラブターゲットに込めた思いを簡単にお話しします。これは、7月第1例会の会長の時間で話したことでありますまず一つ、個人会員として「きらり」とかがやりたい。次に、クラブとして「きらり」と輝く例会活動を行いたい。このように、個人として会員として、そしてクラブとして、楽しみながら一生懸命に活動する・・・つまり内的活動をブラッシュアップすることでその結果、外部...他クラブや他の人から「おっあ のクラブ最近活発だな」「きらりと輝いてるな」と一目置かれるような存在になれるのではないかと思います。そしてそれは、会員増強にも繋がると思います。

活動報告としましては、最近行った地区行事ホストクラブでは 5 月 22 日に阿蘇なみの草原にて「留学生交流会」を開催しました。他地区も含め、約 20 名の参加をいただきました。抗原検査キットを使用し、換気や消毒スプレーの設置など新型コロナウイルス感染対策に気を付けながら開催しました。これは以前もご報告していますのでこれくらいにしたいと思います。次に、ローターアクト活動の基本である「例会」。こちらは毎月 2 回、第 1・第 3 水曜の 20 時から開催しています。現在は新型コロナウイルス感染拡大の影響を鑑み Zoom 開催をメインとしています。そろそろ集まってる例会開催を行いたいなー ということです。また、例会の際は毎回、ロータリーの皆様からメイキャップをいただきありがとうございます。ロータリアンさんに来ていただくと、やはり外部の視点があるという意識から背筋が伸びるような思いがします。今期に入ってから、久保山の担当例会で令和 2 年 7 月豪雨の当時の被災状況や保険対応

について話す卓話や、宮ノ原幹事より簡単なマクロを 実際に組んでみる例会、または、他クラブからのメイキャップを招いて、一人一人ずつ身近で聞いた怖い話を語り合い、夏の暑さを乗り切る「百物語例会」など、自分たちの経験やスキル、好奇心を活かした例会を行っています。例会案内は、宮ノ原幹事より事務局へメールにて出ささせていただいておりますので そちらをぜひご確認ください、メイキャップしてくださると嬉しいです。ちなみに、例会の Zoom ミーティングルームは毎回同じ ID とパスコードで開催しております。

そして、今期のローターアクト地区行事予定はこうなっています。私は以前、人吉 RAC に約6年在籍しておりました のでどの地区行事にも一度は参加したことがあります そうした中で感じることは、ローターアクト活動って、魅力にあふれているな~ということ。せっかくの機会なので私が 思うアクトの魅力をもとめてみました。アクトの魅力、まず1つめは様々なスキルが身に着くことです。例えば、例会や地区行事の企画・運営をするホストクラブの 機会があります。そうすると、それを成功させるために色々考えを巡らせるので・目標達成までの計画を練ることが出来る 計画力・各プロセスに費やす時間、労力を把握したうえでスケジュールに取り組む計画遂行力・メンバーとコミュニケーションを取り信頼関係を築き、目標達成まで導くサポート力。などが身に着くと思います。次に、人前で話す能力です。月に 2 回ある例会のたびに、「スマイル」の時間があったり、また「会長幹事会」などの地区行事でも人前に立ち、自分が経験したことや感じたことを話す機会がたくさんあります。この時間を何度も繰り返すことで、言葉選びや間の取り方、視線、姿勢など人前で立ち振る舞いが磨かれていくと思います。職場よりも失敗の許される環境で、のびのびと活動ができる。これらは、次世代のリーダーシップ育成という点でも有効な場であると考えます。なににも所属していないと「なにか良いことをしたい」と思っている、なかなか一人では動き出せないし、大きな規模の活動を行うことが出来なかったりしますよね。でもローターアクトなら大丈夫、「やってみたい」と思って声を上げることさえできれば、志を同じくする仲間が「いいね、やろう!」と言ってくれる。アクトの魅力2は、社会奉仕、国際奉仕の機会に恵まれるということです。それは例えばローターアクトが掲げる二大奉仕プロジェクト「社会奉仕」だったり、国際奉仕だったり。

国際奉仕に至っては、「留学生交流会」という地区行事があるだけでなく、各クラブの国際交流活動を支援する「国際交流基金」という基金を活用することができます。魅力3は、その気になれば、日本中、世界中に仲間ができるということです!これは私自身の経験でもあるのですが、正直、20代前半の頃って、職場と家の往復になりがちで新しい同年代のひととの出会いなんてありませんでした。ところが、ローターアクトに入ってから「周りにこんなに志の高い若者がいたのか!」と思いました。例会たびに「他の人はこんなことを考えてるんだ」と驚き、年が近いのにしっかりしている人に合えば身が引き締まる思いがし、その驚きは自地区内の地区行事や、他地区の行事に参加するとますます大きくなりました。いまとなつては、一生涯付き合っていたい友人や、先輩、後輩に恵まれました。ローターアクトに入っていなければ、出会うことのなかった方々です。人生の宝物です。本当に入ってよかったと思います。

また、「全国 RA 研修会」や米山奨学生との交流、また「留学生」など、県外・国外のローターアクターとの交流の機会もある。

魅力4 楽しい!!

これを言語化するのはちょっとヤボな気はしますが・・・

あくまで私の場合です。

- ・例会に行くと仲間に会えるのが楽しい。
- ・「スマイル」で自分の話したこと、例会などでの行動にリアクションが帰ってくる、喜んでもらえるのがうれしい。
- ・「スマイル」などでロータリアンさんやアクターの話聞くのが楽しい。
- ・地区行事を準備している時の、少しずつ企画が形になっていくあの感じ、当日、参加者が笑顔で楽しんでくれているのを見た時の達成感。言い出したらキリがないくらいです。その点で言うと、私とかもう、人吉 RAC で 6 年在籍して卒会したのにまた熊本グリーンローターアクトクラブに入会するという とうでもない行動していますからね! どれだけローターアクトが好きなのかと。どれだけローターアクトが楽しいのか、伝わっていたら嬉しいです。しかしながら、そんなローターアクトが慢性的に抱えている問題があります。会員数の減少です 原因としては、まず環境としては昔に比べて他の娯楽が多様多様にありローターアクトの魅力が伝わりにくいこと。社会全体として人間関係が希薄になってきていることがあげられると思いますが、他にもローターアクトの知名度がまだまだ低いこと。

声かけができておらず、入会候補者が少ないこと。見学者の受け入れ態勢、入会後のフォロー態勢が十分でないこと。など、我々の努力課題もあると思います。

実際、当クラブ熊本グリーンローターアクトクラブはここ何年も3~2名と低い水準で推移しており、その傾向は地区においてもおなじで、今年年頭時会員数は89名とついに100名を切ってしまっています。会員数減少という課題について考える時、わたしの頭に思い出される言葉があります。中学の時の生徒指導の先生の言葉です。「聞こえない挨拶は挨拶じゃない」当時はたしか、生徒が登下校時に地元住民への挨拶ができていない、したとしても「(小 声)おはようございます」ではやってないのと同じことだぞ、といった文脈で言われた「聞こえない挨拶は挨拶じゃない」だったと思うが、ものすごく納得してしまって、現在も心に残っている。顔を上げ、おおきな声で「おはようございます!」と声に出してこそ、相手に届く。挨拶は、相手に届かないと意味がない。何もしていないのと同じである。この考え方を会員増強に流用するならば、「誰も知らない活動は活動じゃない」と言えるのではないのでしょうか。これは極端な言い方ですが、つまり、せっかく定期的に行っている活動を、たくさんの人に知ってもらうことって大事なのでは?とわたしは思うわけです。

そこで、「会員増強」にもっと重点を置いた活動方針を考えました。

1. 充実した例会開催
 2. 見学者のフォロー
 3. ロータリー内外へのPR
- の3本です。

1. 例会の充実 例会は、ローターアクト活動の基本であり、最大の奉仕。当地区ではクラブ奉仕、国際奉仕、社会奉仕、専門能力開発、財務、広報などの常任委員会が定められています。それらの目的を理解し、それに沿った例会を行うことが大切です。そして、楽しい例会を開催するために、創意工夫を重ねることが不可欠です。

2, 見学者のフォロー 見学者来訪時には、オープンな雰囲気歓迎し、ロータリー・ローターアクトについて最低限・簡単に(この簡単になが重要!)説明する!そして、まずは何より実際にローターアクトを体験...たとえば街中の清掃活動などをしてもらう。入会後は相談役を配置し、退会の予防を行うことも大事だと思います。

そして、一番大事なのがこれ!

3. 「ロータリー内外へのPR」です。

ここで我々は活動していますよ!というのをアピールすること。ロータリーファミリー内については、宮ノ原幹事より提唱クラブや他RACに対して例会案内、例会報を提出させていただいています。

ぜひご査収ください。

また、随時例会のビジター...ローターアクト候補の見学者を募集しております。先日は、会長の田中慎二様のご紹介により東様が来ていただきました。ありがとうございました。ロータリーの外に向かったPRも重要です。そこで今期は、ボランティア募集サイト「アクティボ」に登録し、広く一般の方へ会員参加を募ることにしました。現在、宮ノ原幹事にすでに登録は済んでおります。「アクティボ」がどんなサイトかといいますと、「何か力になりたい人」と「力を必要としている営利組織」が出逢うことができるボランティアのマッチングサイトのな?過去には実際に、これで会員を増やしたRACもありますので、ご縁を期待したいと思っています。また、可能であれば各種メディアへ取材依頼をして掲載してもらうチャンスも狙いたいと思います。つまり、会員増強のためには、自ら輝かんと努め、輝きを共有し切磋琢磨し合い、ここに「きらり」と輝くローターアクトクラブ、ローターアクターがいるぞ!と声を上げることが大事、ということです。そして、これは、ちょっと遠回りしましたが、冒頭に話したクラブターゲット「きらり」にも通じる場所があると思います。今期は、クラブターゲット「きらり」を掲げるとともに会員増強にも力を入れ、来年の6月には会員数倍増現在が2名なので、4名になるよう対策を行っていきたいと思います!

会員数2名で頑張ってます。

一年間、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。そして、職場に18歳以上の活気ある従業員がいらっしゃればぜひ一度、例会へ見学へお連れ頂けると嬉しいです!ご清聴ありがとうございました。

4. 閉会・点鐘